
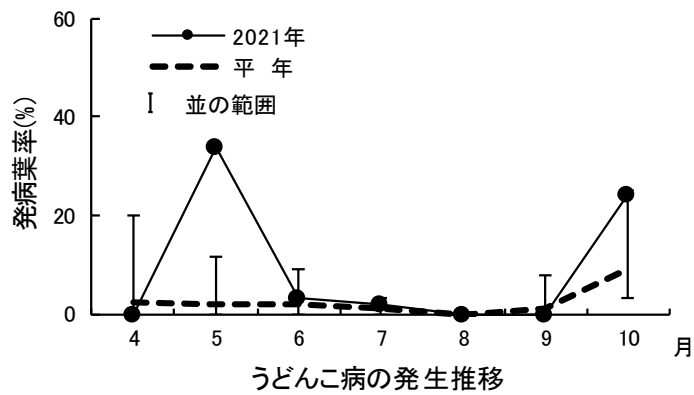


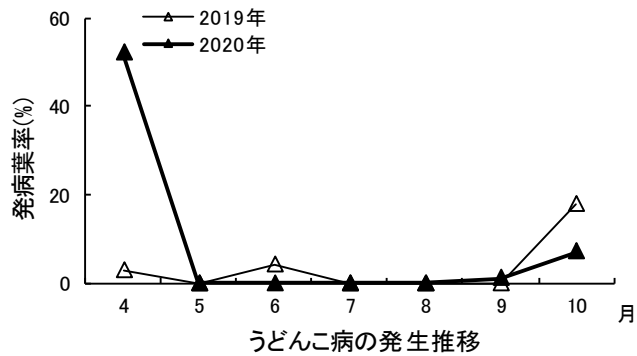
作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	うどんこ病		
調査結果	10 月の発生量 (平年比)	並	
予報	10 月からの増減傾向	—	
	11 月の発生量 (平年比)	—	
予報の根拠			

調査結果

今期と平年の推移




過去2年間の推移



発生ほ場率 : 60% (平年値 : 86%)

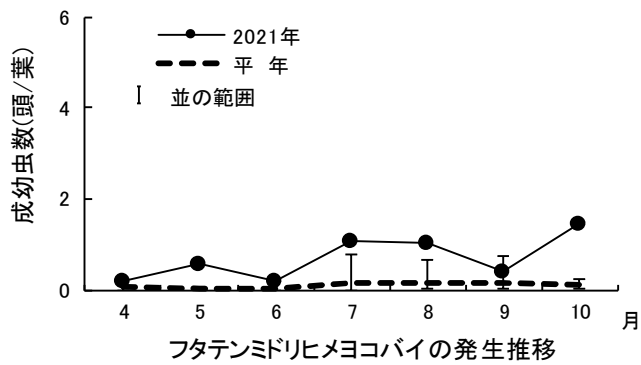
防除のポイント

- ・ 下位の罹病株や残葉は速やかに除去し、風通しを良くする。
- ・ 窒素過多にならないようにする。
- ・ 草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。

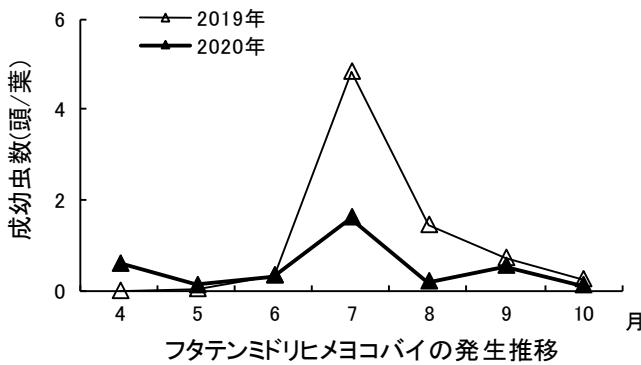
作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	フタテンミドリヒメヨコバイ		
調査結果	10 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報	10 月からの増減傾向	—	
	11 月の発生量 (平年比)	—	
予報の根拠			

調査結果

今期と平年の推移




過去 2 年間の推移



発生ほ場率 : 100% (平年値 : 75%)

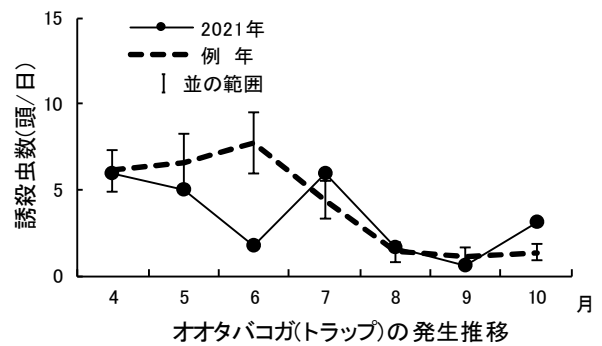
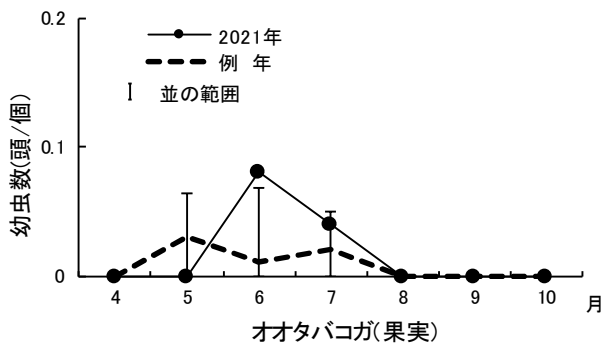
防除のポイント

- ・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。

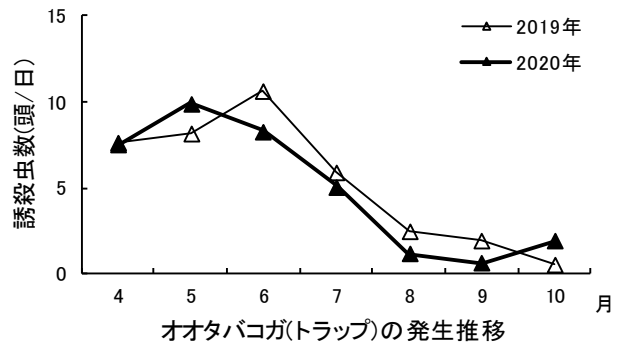
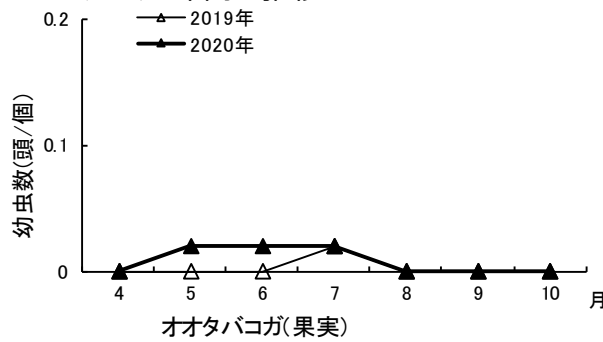
作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	オオタバコガ		
調査結果	10 月の発生量 (平年比)	(発生なし)並	
予報	10 月からの増減傾向	—	
		11 月の発生量 (平年比)	—
予報の根拠			

調査結果

今期と平年の推移



過去 2 年間の推移



発生ほ場率 : 0% (平年値 : 40%)

トラップ調査では誘殺あり

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・葉裏の幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら、速やかに薬剤を散布する。
- ・被害果や摘芯、摘花した腋芽・花蕾等の残さは、ほ場外へ持ち出し適切に処分する。